

内科

【診療担当医】

仁村 隆	(診療部長)	昭和 58 年卒業	日本内科学会認定医、専門医 日本血液学会専門医
茂木 睦仁	(診療科長)	平成 6 年卒業	日本内科学会認定医 日本血液学会専門医
佐々木 重喜	(診療科長)	平成 9 年卒業	日本内科学会認定医、専門医 日本感染症学会専門医

【診療内容】

内科は血液・腎・膠原病・内分泌疾患・感染症の診療を担当している（肺炎や感冒などの一般的な感染症は消化器科・循環器科を含めた内科系全体で分担）。気管支喘息や COPD などの呼吸器疾患の一部も診療している。

入院患者は白血病、リンパ腫、骨髄腫などの血液悪性腫瘍や、腎炎（一部で腎生検）、腎不全などの腎疾患、全身性エリテマトーデスなどの膠原病、肺炎などの感染症が多い。

血液悪性腫瘍は寛解、治癒を目指した強力な化学療法を実施し、必要な患者さんには造血幹細胞移植療法を秋田大学第三内科との連携で積極的に進めている。

関節リウマチでは、先端医療である生物学的製剤（抗 TNF- α 療法、抗 IL-6 製剤）を県内でも有数の症例数で施行中である。

平成 21 年 4 月に感染症専門の佐々木重喜が赴任し、感染症治療が充実したのは勿論、仁村・佐々木が院内感染対策に携わり、今回の新型インフルエンザ対策・ワクチン接種にも大いに力を発揮した。

外来では腎疾患、糖尿病患者を対象に、腎臓病教室、糖尿病教室を毎月開催して、好評を博している。

新臨床研修制度の開始後、若い澆刺とした研修医が常にローテーションで研修しており、我々指導医も緊張感と共に、活気溢れる雰囲気の中で診療と指導に頑張っている。

【診療実績の一部（新患）】

肺 癌	4 例	多発性骨髄腫	5 例
急性骨髄性白血病	10 例	慢性糸球体腎炎	7 例
急性リンパ性白血病	1 例	慢性腎不全(糖尿病性腎症を含む)	22 例
慢性骨髄性白血病	2 例	関節リウマチ	25 例
ホジキン病	1 例	全身性エリテマトーデス	4 例
非ホジキンリンパ腫	16 例	結節性多発動脈炎	2 例

【検査実績】

気管支鏡	32 件	リンパ節生検	18 件
骨髄穿刺	102 件	腎生検	15 件